

服用に際しては、この説明文書を必ずお読みください
また、必要時に読めるよう大切に保管しておいてください

第2類医薬品

葛根湯

葛根湯エキス顆粒「創至聖」

葛根湯エキス顆粒「創至聖」は、漢方薬の代表的処方「葛根湯」を飲みやすくしたエキス顆粒剤です。かぜのひき初め、頭痛、鼻かぜ、寒気がしてぞくぞくするときに服用していただくと効果があり、眠くなることもあります。また、肩こり、筋肉痛、パソコンやワープロなどの疲労からくる手や肩の痛みを和らげます。



使用上の注意

相談すること



1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
- (4) 胃腸の弱い人。
- (5) 発汗傾向の著しい人。
- (6) 高齢者。
- (7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (8) 次の症状のある人。
むくみ、排尿困難
- (9) 次の診断を受けた人。

高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

| 関係部位 | 症 状 |
|-------|----------------|
| 皮 膚 | 発疹・発赤、かゆみ |
| 消 化 器 | 吐き気、食欲不振、胃部不快感 |

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

| 症状の名称 | 症 状 |
|--------------------|---|
| 偽アルドステロン症 ミオパチー | 手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。 |
| 肝機能障害 | 発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。 |

3. 1ヵ月位(感冒の初期、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には5～6回)服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

【効能・効果】

体力中等度以上のものの次の諸症：

感冒の初期（汗をかいていないもの）、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み

【用法・用量】

下記の量を食前または食間に熱湯に溶かして温服する。またはそのまま、水かお湯にて服用する。

| 年 齢 | 1 回 量 | 服用回数 |
|-----------|---------|---------|
| 成人（15才以上） | 1 包 | 1 日 3 回 |
| 7才以上15才未満 | 2/3 包 | |
| 7才未満 | 服用しないこと | |

食間とは食事と食事の間で、前の食事から2～3時間後

<用法・用量に関連する注意>

1. 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
2. 用法・用量を厳守すること。
3. 溶かして服用するときは、熱湯を加えスプーンなどでかき混ぜて溶かし、早めに服用すること。服用した後に、溶け残りがある場合には、熱湯を加えてかき混ぜて溶かし、残らず服用すること。

【成分・分量】

1 日量 3 包（1 包 3.0 g）中

| | | | | | |
|--------|--------|------------|-----|--------|-----|
| 葛根湯エキス | 4.25 g | | | | |
| カッコン | 4 g | マオウ | 3 g | ショウキョウ | 1 g |
| タイソウ | 3 g | ケイヒ | 2 g | シャクヤク | 2 g |
| カンゾウ | 2 g | より製した乾燥エキス | | | |

添加物：D-マンニトール、乳糖、果糖、ショ糖脂肪酸エステルを含有

【保管及び取扱い上の注意】

1. 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
2. 小児の手の届かない所に保管すること。
3. 他の容器に入れ替えないこと。
（誤用の原因になったり品質が変わる。）
4. 1 包を分割して服用した残りは、袋の口を2回折り返して保管し、2日以内に服用すること。



製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店または下記までお願いします。

北日本製薬株式会社 〒930-0314 富山県中新川郡上市町若杉55

電話番号076-472-1011 受付時間9：00～16：30（土、日、祝日を除く）